

	大分類	中分類	小分類	要求仕様
1	基本的要件	基本的要件		基本的要件
1-1	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHシステムは業務システムから切り離し、大規模な検索・集計・データ加工処理を行っても業務システムへ影響を与えない構成とすること。
1-2	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHには、プログレス、看護記録、オーダ、患者プロフィール、検査結果など電子カルテで保存する主要な診療記録データを保持すること。
1-3	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHには医事統計情報、稼働額DPCデータ等医事会計のデータを保持すること。
1-4	基本的要件	基本的要件	基本的要件	長期間のデータを保持してもパフォーマンスが劣化しない仕組みを提供すること。
1-5	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHへのログオンは電子カルテと共通とすること。
1-6	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHの各機能は、権限を持った利用者のみで使用できること。
1-7	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHの各機能の権限設定は、利用者個別に加え、職種単位でも行えること。
1-8	基本的要件	基本的要件	基本的要件	保持したデータを表示する際はコードだけでなく自動的に名称に置き換えるなどの機能を有すること。
1-9	基本的要件	基本的要件	基本的要件	DWHのデータはODBC等を経由し、直接参照が可能であること。
1-10	基本的要件	基本的要件	基本的要件	複雑な抽出条件の場合でもレスポンスを保つよう、考慮した設計を行うこと。
2	コンテンツ管理	コンテンツ管理		コンテンツ管理
2-1	コンテンツ管理	基本的要件	基本的要件	各コンテンツはフォルダ等で分類し、整理して保持できること。
2-2	コンテンツ管理	基本的要件	基本的要件	フォルダ等の単位、あるいは、コンテンツ個別にアクセス権限を設定できること。アクセス権限は以下のレベルで設定できること。・参照不可・参照のみ・更新可能
2-3	コンテンツ管理	基本的要件	基本的要件	フォルダ等のレイアウト変更は権限を持ったユーザであれば、自由に変更が可能であること。
3	データ検索	データ検索		データ検索
3-1	データ検索	データ検索	データ検索	利用者が自由にデータを検索するための機能を提供すること。SQL等、データベースに関する専門知識を持たない利用者であってもGUIからデータの抽出定義を容易に追加できるよう、操作性・表現に関する考慮がされていること。大分類「データ検索」の要件について、すべて上の考慮がなされたGUIから行えることを前提に回答すること。
3-2	データ検索	条件指定	条件指定	候補項目の絞込：抽出条件に指定する項目の選択を容易にするため通常は、主要な項目のみを選択肢として表示し、指定時にのみ全項目を表示する機能を提供すること。
3-3	データ検索	条件指定	条件指定	データの絞込み条件指定：基本フリー入力の文字列に対する前方一致・後方一致・完全一致・部分一致によりデータを絞りこめること。日付・数値項目に対する一致指定・範囲指定によりデータを絞りこめること。絞り込み条件は任意の項目に対して設定できること。
3-4	データ検索	条件指定	条件指定	上記絞込条件を反転し、条件に一致するデータを除いた検索が可能であること。
3-5	データ検索	条件指定	条件指定	データの絞込み条件指定：補助機能(テキスト)検索条件の候補を提示する機能を有すること。例：診療科の一覧から内科をクリックすることで対象が内科のデータに絞りこまれるなど。この時、選択肢の名称は、電子カルテ上の項目名称と整合が取れていること。
3-6	データ検索	条件指定	条件指定	データの絞込み条件指定：補助機能(日付)日付項目に対して条件を指定する際に、当日・来週・前月など特定の期間を一括で指定する機能を有すること。また、後述のコンテンツ登録により、条件を保存して再実行した際、その実行日に合わせて、日付を展開しなおすこと。例：補助機能により「当日」の検査データを抽出する条件を作成し、コンテンツとして登録した場合、1/2でこの検索を実行した場合は、1/2のデータが抽出されること。
3-7	データ検索	条件指定	条件指定	AND/ORによる条件指定 - 同一カテゴリ複数の条件を、AND/ORにて組み合わせる指定可能であること。例：薬剤A、または、薬剤Bを処方した患者様のデータ。
3-8	データ検索	条件指定	条件指定	AND/ORによる条件指定 - 複数カテゴリ病名と検査、手術と処方など、複数のカテゴリをまたがって条件指定が可能であること。例：病名が〇〇で、かつ、検査××の結果が△△以上の患者様のデータ。
3-9	データ検索	条件指定	条件指定	相対日による条件指定：基本検査や治療の日付間の相対期間を条件として指定できること。例：手術を実施してから一週間以内の検査××のデータ。
3-10	データ検索	レイアウト指定	レイアウト指定	候補項目の絞込：出力項目の選択を容易にするため通常は、主要な項目のみを選択肢として表示し、指定時にのみ全項目を表示する機能を提供すること。
3-11	データ検索	レイアウト指定	レイアウト指定	複数の項目により抽出データの並べ替えが可能であること。昇順・降順の指定が可能であること。
3-12	データ検索	レイアウト指定	レイアウト指定	項目(列)の並び順を自由に指定できること。
3-13	データ検索	レイアウト指定	レイアウト指定	出力項目は、入院と手術、など複数のカテゴリをまたがって指定できること。例：「入院」から入院日・退院日を、「手術」から手術実施日を取得し、入院日・手術日・退院日の3列からなる一覧を作成できること。
4	データ抽出	データ抽出		データ抽出
4-1	データ抽出	データ出力	データ出力	抽出処理を中止・強制終了できること。中止・強制終了した場合もすぐに次の抽出が行えること。
4-2	データ抽出	データ保存	データ保存	抽出したデータはCSV、Excel形式で保存できること。
4-3	データ抽出	コンテンツ登録	コンテンツ登録	作成した抽出条件・レイアウト指定を、DWHのコンテンツとして登録・管理できること。
4-4	データ抽出	コンテンツ登録	コンテンツ登録	作成した抽出条件・レイアウト指定を、抽出結果と合わせて、DWHのコンテンツとして登録・管理できること。
5	非定形分析	非定形分析		非定形分析
5-1	非定形分析	共通	共通	抽出したデータを、クロス集計表、グラフを利用して、多様な角度から分析するため、以下の機能を提供すること。
5-2	非定形分析	共通	共通	分析の観点はドラッグ&ドロップのみで切り替えられること。例：科別の集計表を病棟別の集計表に変更する操作がドラッグ&ドロップのみで行えること。
5-3	非定形分析	共通	共通	分析観点や絞り込み条件変更は、集計表、グラフに反映されること。